

第7回 文学紀行 《姫路文学館・姫路城周辺をぶらり歩き》



姫路文学館・左



姫路城・姫路市立美術館・右

世界遺産姫路城周辺に位置する姫路文学館、兵庫県立歴史博物館、そして文学碑をぶらり歩きで巡ります。世界的建築家・安藤忠雄建築も見所の姫路文学館では、『企画展 生誕120年記念 俳人永田耕衣展』を展覧。そして兵庫県立歴史博物館では、『スケッチでたどる兵庫の建築と景観』を鑑賞します。姫路城を西側・北側・東側から眺望できます。定番の正面南側から観る姫路城もぶらり歩きで一味違った趣があります。会員の方も、会員以外の方もどうぞふるってご参加ください。



兵庫県立歴史博物館・左



スケッチ展・内海敏夫画



永田耕衣・上

2020年3月15日(日) 雨天決行

◎集合10時集合 JR姫路駅改札口

終着13:30 おもてなしダイニング福亭(和食)にて昼食後に解散
解散後は個々で姫路城登城や播磨国総社の大塚透文学碑を訪ねることも可能

◎参加費 2,500円(福亭での昼食代、文学館・博物館の観覧料も含む。途中のバス代は個人負担)

◎ナビゲーター・大西隆志

※行程※

⇒10:00 JR姫路駅中央改札口集合⇒姫路駅北口神姫バス停⇒市之橋文学館前下車⇒姫路文学館

※姫路文学館・俳人永田耕衣展は、平成7年阪神淡路大震災で全壊した神戸須磨区の耕衣居から救出された5千点をこえる資料を保存する姫路文学館が、その後の研究の成果を踏まえた選りすぐりの逸品と、新たにご遺族や関係者所蔵の資料、さらに新たに発見された資料も一堂に公開されています。「俳哲」耕衣との「出会いの絶景」を楽しんでもらえたらと思っています。詩人との交遊も貴重です。

⇒11:40 姫路文学館出発⇒阿部知二文学碑等(徒歩)⇒12:00 兵庫県立歴史博物館

※県立歴史博物館・スケッチでたどる…展では、兵庫の古民家や町並みなどを水彩や油彩などで描いた内海敏夫、近代建築などをペン画で描いた沢田伸。古き良き兵庫の風景を楽しめます。

⇒13:00 バス又は徒歩で福亭へ(昼食)⇒13:30 福亭

◎参加申し込み 46号会報に同封の葉書【私製】に切手を貼って申込をしてください。

※締め切り 3月5日(木)

文学紀行担当・大西隆志 〒670-0061 姫路市西今宿 3-1-9-702

電話 079-297-0946 携帯(当日のみ) 090-3714-9387